

(参考)

産地パワーアップ事業  
都道府県事業評価参考様式

都道府県名 熊本県

○ 産地パワーアップ計画

(2) 販売額又は所得額の10%以上の増加

地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物名	取組内容	成果目標	現状値		目標値		実績値		価格補正後の実績値	達成率	都道府県の評価
						年度		年度		年度				
菊池市農業再生協議会	6	菊池市	たまねぎ	・農業機械導入による一貫した作業体系の確立・安定生産による収益向上を図る。 ・玉ねぎ産地としての高品質で安定した生産を確立し、販売額10%以上の増加を図る。	販売額の10%以上の増加	H29	183,916円/10a	R3	261,261円/10a	R3	296,119円/10a	273,979円/10a	116.4%	成果目標については達成することができている。今後は更なる、生産面積及び生産量の拡大に向けてサポートしていく。
山鹿市農業再生協議会	2	山鹿市・熊本市北区植木町	いちご	・リース機械・資材の導入による高品質化及び生産力の向上。 ・施設(低コスト耐候性ハウス)の導入による生産力及び品質の向上。	販売額の10%以上の増加	H28	3,283,963円/10a	R3	3,799,693円/10a	R3	4,274,982円/10a	3,856,033円/10a	110.9%	事業で導入した機械・資材と、GAPの取組により、生産基盤の強化につながっている。今後も継続して、販売額の向上に繋げてほしい。
美里町農業再生協議会	1	美里	アスパラガス	・高性能被覆資材(UVCフィルム)を導入し、害虫の発生を抑制し、防除回数の低減に繋げ、品質の向上を図る。 ・高性能被覆資材(遮熱白黒ネット)を導入し、高温期における生育安定を図り、収量向上を目指す。 ・基本技術の徹底や生産管理技術の底上げを行い、収量向上と併せて販売額の増加を図る。	販売額の10%以上の増加	H30	1,837,411円/10a	R3	2,027,848円/10a	R3	1,894,547円/10a	1,879,418円/10a	22.1%	産地の販売単価が県全体の単価を下回っていること。また、生産者の減少による産地の縮小と、販売額の減少が問題点と考えられる。単価を向上させるために、栽培指導の徹底や新規就農等による生産者の確保が必要である。

高森町 地域農業再生協議会	1	草部北部	キャベツ	機械リースによる高品質かつ安定的な供給への取組。	販売額の10%以上の増加	H29	245,807円/10a	R3	277,241円/10a	R3	97,244円/10a	135,364円/10a	-351.4%	機械導入により、作業性は改善されている。しかし、コロナの影響により、労働力不足や単価の低下により、目標が未達成になっている。これらの点を地域と連携し、解決に努めてほしい。
高森町 地域農業再生協議会	2	草部南部	そば	機械のリース導入により作業の効率化を図り、面積の拡大及び適期作業を行うことで反収の増加に取り組み、そば産地の形成を推進。	販売額の10%以上の増加	H30	25,473円/10a	R3	28,470円/10a	R3	23,336円/10a	50,406円/10a	831.9%	面積及び収量については、順調に増加している。単価については外的要因により単価安が続いているため、成果目標を達成となったが、今後は新たな販路開拓も含めて対応を検討する必要がある。
あさぎり町 地域農業再生協議会	5	球磨地域	花卉 (菊)	新品種「精の光彩」を栽培し、品質管理(向上)のために必要な資材(内張カーテン・灌水装置・LED資材)や機器(暖房機・畦立てマルチ機他)を導入することにより販売額の10%以上の増加に取り組む	販売額の10%以上の増加	H29	1,621,165円/10a	R3	1,908,050円/10a	R3	1,892,031円/10a	1,951,705円/10a	115.2%	反収は向上しているものの、目標達成に向けて改善が必要。目標達成に向けて生産量の向上が必要と考えられ、病害虫対策など指導に努める。 生産量への影響は、7、8月の大雨の影響も考えられる。
上天草市 地域農業再生協議会	4	松島	レタス、たまねぎ	レタス、たまねぎの産地形成を推進し、10aあたり販売額及び品質向上に取り組む。 ・農業機械のリースによる農作業の効率化を進めるとともに生産面積を拡大。 ・栽培管理の徹底によるレタス、たまねぎの品質向上。 ・農作業の効率化と栽培管理の徹底による商品化率の向上。	販売額の10%以上の増加	H30	201,462円/10a	R3	223,235円/10a	R3	240,646円/10a	239,627円/10a	175.3%	導入した機械類を有効活用したため、目標達成が出来ている。今後も継続して、反収向上等に取り組、安定した経営を行ってほしい

(3) 契約栽培の割合の10%以上の増加かつ50%以上とすること

地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物名	取組内容	成果目標	現状値		目標値		実績値		価格補正後の実績値	達成率	都道府県の評価
						年度		年度		年度				
菊池市農業再生協議会	5	菊池市	施設野菜苗	国産の良質苗を安定的に供給するため種苗生産供給施設を整備する。	契約栽培の割合の10%以上の増加かつ50%以上	H29	0%	R3	50%	R3	98%	-	196.0%	取組主体は原則全て契約栽培のため、成果目標は達成している。次年度以降は、生産回転数も増加する見込みのため、目標の総出荷量も達成できる見込みである。
八代市農業再生協議会	3	八代市南部	水稻	適期防除、乾燥施設及びコンバインの導入により規模拡大と品質向上を図る。	契約栽培の割合の10%以上の増加かつ50%以上	H28	35.3%	R3	79.3%	R3	95.9%	-	137.7%	機械導入により適期防除が可能となり、品質の向上及び面積拡大の実績から、契約栽培の割合も順調に向上し、目標を達成している。

(6) 労働生産性の10%以上の向上

地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物名	取組内容	成果目標	現状値		目標値		実績値		価格補正後の実績値	達成率	都道府県の評価
						年度		年度		年度				
あさぎり町 地域農業再生協議会	6	人吉球磨	薬用作物	薬用作物産地化の推進。 ・土地利用作物から薬用作物への作付の転換。 ・高度な栽培・加工技術の導入による計画生産の取組。 ・漢方実需メーカーとの契約栽培による産地化に向けた高品質・安定供給の取組。	労働生産性の10%以上の向上	H30	4,000円/h	R3	17,000円/h	R3	14,400円/h	-	80.0%	栽培面積・収量も順調に増加している。労働時間は目標に達していないものの大幅に削減している。ミニマサイコ栽培はこれまで機械化されてこなかったため、今回の機械導入で生産性向上に期待できる。
八代市 農業再生協議会	8	八代市	ミニトマト	・国内需要の高いミニトマトの産地化に向けた高品質・安定供給の取組。 ・選果機導入により効率化を図り、労働生産性の向上を図る。 ・定期的に研修会を開催して栽培技術の向上を図る。	労働生産性の10%以上の向上	H30	1,904円/h	R3	2,099円/h	R3	2,104円/h	2,291.3円/h	198.6%	新型コロナウイルスの影響により、面積等の目標は下回っているが、選果機を有効活用し、成果目標は達成している。
八代市 農業再生協議会	9	八代市群衆	ミニトマト	・選果機導入により効率化を図り、労働生産性の向上を図る。 ・環境制御システムの活用による栽培技術の活用。 ・県南広域本部、八代市と協力し現地検討会を開催して栽培技術の向上を図ることを推進することにより、労働生産性の10%以上の向上を図る。	労働生産性の10%以上の向上	H30	3,126円/h	R3	3,511円/h	R3	3,021円/h	3,256円/h	33.9%	単価が低下したことで、目標が未達成。秀品率の向上等に努め、目標達成に取り組んでほしい。